

平成 31 年 2 月 12 日

各 位

国際石油開発帝石株式会社
広報・IR ユニット
(電話 03-5572-0233)

直江津 LNG 基地への
「Oceanic Breeze (オセアニック・ブリーズ)」入港について (お知らせ)

国際石油開発帝石株式会社 (以下、当社) は、新潟県上越市にて液化天然ガス (LNG) 受入基地「直江津LNG基地」(以下、本基地) を操業しておりますが、当社がオーストラリア連邦において操業主体 (オペレーター) としてプロジェクトパートナーと共に操業を行なっているイクシスLNGプロジェクト (以下、本プロジェクト) より出港したLNG船Oceanic Breeze (オセアニック・ブリーズ。以下、本船) が、本日、15時頃に初めて本基地に入港しましたので、お知らせいたします。



LNG船「オセアニック・ブリーズ (OCEANIC BREEZE)」が
直江津LNG基地に到着した様子

国際石油開発帝石株式会社

INPEX CORPORATION

本船は、当社子会社インペックス・ SHIPPING株式会社（以下、IS社）と川崎汽船株式会社との共同出資会社Oceanic Breeze LNG Transport S.A.社（IS社：30%、川崎汽船：70%）が保有するLNG船であり、本プロジェクトから生産されるLNGのうち、当社引き取り分90万トンを送送するための船です。

この度、本プロジェクトから生産されるLNGを初めて本船により本基地に送送したことにより、当社のLNGの送送体制がより一層強固なものとなり、2018年5月に公表した「ビジョン2040」に掲げた当社の成長目標の一つである「グローバルガスバリューチェーンの構築」に向け大きく前進するものと考えております。

当社は、今後もより多くの皆様に地球環境に優しい天然ガスを安心して安定的にお使い頂けるよう、努めてまいります。

以上